

# キャベツを描く R3.12.16



子ども達の探求心の結果。  
キャベツの全てが見たい！葉っぱも細かく、根っこまで！

葉に色をのせて確認しているよう。  
色を混ぜたり重ねたり、自分の感じたキャベツを描いていきます。途中で葉っぱを見て、さらに描いていく子ども達。



葉っぱに残っていた土を見て、茶色をのせていく。  
収穫したばかりのキャベツだからこそ出てくる色合い。

キャベツの葉が全て違うように、子ども達の描くものも1つとして同じものはありません。  
それぞれの感じたものを、色や形で表現しています。



花形パレットの中で、画用紙上で色を混ぜる。  
絵具遊びを始めた当初は、全部茶色！になっていた画用紙も、今では色の混ざりを感じて、重ね塗りをしながら楽しんでいます。これも今までの経験があったからこそ！！だと思います。  
子ども達の感性を大切に、「今やりたい！」をすぐに実現できるようにしていきたいです。

